

水 質 検 査 票

2026年2月12日

天候 はれ

9.5 ℃

		支川都川					試薬	(参考値) 高滝ダム加茂橋下流部2018年度最小値~最大値
		1	2					
1	時刻		9:27	10:54				
2	水温	℃	8.0	9.0				4.8~26.5
3	透視度	mm	500<	500<				300~300<
4	pH						スティック	
5	pH		7.3	7.3			共立バックテスト	7.6~8.2
6	アンモニウム態窒素	mg/L	0.6	0.4			共立バックテスト	0.05~0.33
7	亜硝酸態窒素	mg/L	0.30	0.10			共立バックテスト	0.03~0.04
8	硝酸態窒素 (測定)	mg/L	6.0	3.0			共立バックテスト	
9	硝酸態窒素 (補正)	mg/L	5.76	2.92			共立バックテスト	0.72~1.20
10	COD	mg/L	8	7			共立バックテスト	2.9~7.7
測定者: 石原光子、堀中春枝、吉田英子、(吉田勇)								
備考 測定場所1 緑区辺田町2-12地先 測定場所2 緑区鎌取町地先 (地番不明: 君津住宅団地下)								
亜硝酸が共存している場合の硝酸態窒素の補正法: 硝酸態窒素濃度=硝酸態窒素の測定値-亜硝酸態窒素の測定値×0.8								
注) 測定地点1 アンモニア態窒素 1.5 0.6 0.6								

水 質 検 査 票

2026年1月12日

天候 はれ

8 ℃

		支川都川					試薬	(参考値) 高滝ダム加茂橋下流部2018年度最小値~最大値
		1	2					
1	時刻		9:23	9:43				
2	水温	℃	8.5	8.0				4.8~26.5
3	透視度	mm	500<	500<				300~300<
4	pH						スティック	
5	pH		7.3	7.2			共立バックテスト	7.6~8.2
6	アンモニウム態窒素	mg/L	0.5	0.5			共立バックテスト	0.05~0.33
7	亜硝酸態窒素	mg/L	0.05	0.20			共立バックテスト	0.03~0.04
8	硝酸態窒素 (測定)	mg/L	10.0	10.0			共立バックテスト	
9	硝酸態窒素 (補正)	mg/L	9.96	9.84			共立バックテスト	0.72~1.20
10	COD	mg/L	7	16			共立バックテスト	2.9~7.7
測定者: 石原光子、吉田英子、(吉田勇)								
備考 測定場所1 緑区辺田町2-12地先 測定場所2 緑区鎌取町地先 (地番不明: 君津住宅団地下)								
亜硝酸が共存している場合の硝酸態窒素の補正法: 硝酸態窒素濃度=硝酸態窒素の測定値-亜硝酸態窒素の測定値×0.8								
注) 測定地点2 COD値14, 16, 16, 16								

水 質 検 査 票

2025年12月1日

天候 はれ

12℃

		支川都川				試薬	(参考値) 高滝ダム加茂橋下流部2018年度最小値~最大値
		1	2				
1	時刻		9:26	9:53			
2	水温	℃	12.5	12.0			4.8~26.5
3	透視度	mm	500<	500<			300~300<
4	pH					スティック	
5	pH		7.0	7.3		共立バックテスト	7.6~8.2
6	アンモニウム態窒素	mg/L	1.5	0.7		共立バックテスト	0.05~0.33
7	亜硝酸態窒素	mg/L	0.15	0.05		共立バックテスト	0.03~0.04
8	硝酸態窒素(測定)	mg/L	4.0	3.0		共立バックテスト	
9	硝酸態窒素(補正)	mg/L	3.88	2.96		共立バックテスト	0.72~1.20
10	COD	mg/L	7	13		共立バックテスト	2.9~7.7

測定者: 石原光子、堀中春枝、吉田英子、(吉田勇)

備考 測定場所1 緑区辺田町2-12地先 測定場所2 緑区鎌取町地先(地番不明:君津住宅団地下)

亜硝酸が共存している場合の硝酸態窒素の補正法: 硝酸態窒素濃度 = 硝酸態窒素の測定値 - 亜硝酸態窒素の測定値 × 0.8

水 質 検 査 票

2025年11月2日

天候 はれ

19℃

		支川都川				試薬	(参考値) 高滝ダム加茂橋下流部2018年度最小値~最大値
		1	2				
1	時刻		9:30	11:08			
2	水温	℃	16.0	16.0			4.8~26.5
3	透視度	mm	500<	500<			300~300<
4	pH					スティック	
5	pH		7.0	7.5		共立バックテスト	7.6~8.2
6	アンモニウム態窒素	mg/L	0.3	0.2		共立バックテスト	0.05~0.33
7	亜硝酸態窒素	mg/L	0.05	0.03		共立バックテスト	0.03~0.04
8	硝酸態窒素(測定)	mg/L	8.0	4.0		共立バックテスト	
9	硝酸態窒素(補正)	mg/L	7.96	3.98		共立バックテスト	0.72~1.20
10	COD	mg/L	7	5		共立バックテスト	2.9~7.7

測定者: 石原光子、堀中春枝、吉田英子、(吉田勇)

備考 測定場所1 緑区辺田町2-12地先 測定場所2 緑区鎌取町地先(地番不明:君津住宅団地下)

亜硝酸が共存している場合の硝酸態窒素の補正法: 硝酸態窒素濃度 = 硝酸態窒素の測定値 - 亜硝酸態窒素の測定値 × 0.8

水 質 検 査 票

2025年10月6日

天候 くもり

28℃

		支川都川				試薬	(参考値) 高滝ダム加茂橋下流部2018年度最小値~最大値
		1	2				
1	時刻		9:30	9:57			
2	水温	℃	22.5	22.0			4.8~26.5
3	透視度	mm	500<	500<			300~300<
4	pH					スティック	
5	pH		7.5	7.5		共立バックテスト	7.6~8.2
6	アンモニウム態窒素	mg/L	1.0	0.8		共立バックテスト	0.05~0.33
7	亜硝酸態窒素	mg/L	0.15	0.10		共立バックテスト	0.03~0.04
8	硝酸態窒素(測定)	mg/L	6.0	5.0		共立バックテスト	
9	硝酸態窒素(補正)	mg/L	5.88	4.92		共立バックテスト	0.72~1.20
10	COD	mg/L	11	15		共立バックテスト	2.9~7.7

測定者: 石原光子、堀中春枝、吉田英子、(吉田勇)

備考 測定場所1 緑区辺田町2-12地先 測定場所2 緑区鎌取町地先(地番不明:君津住宅団地下)

亜硝酸が共存している場合の硝酸態窒素の補正法: 硝酸態窒素濃度 = 硝酸態窒素の測定値 - 亜硝酸態窒素の測定値 × 0.8

注) 測定地点2 COD値12, 15, 18

水 質 検 査 票

2025年9月8日

天候 晴れ

30 ℃

		支川都川					試薬	(参考値) 高滝ダム加茂橋下流部2018年度最小値 ~最大値
		1	2					
1	時刻		9:28	10:56				
2	水温	℃	24.0	5.5				4.8~26.5
3	透視度	mm	500<	500<				300~300<
4	pH						スティック	
5	pH		7.2	7.5			共立パックテスト	7.6~8.2
6	アンモニウム態窒素	mg/L	1.0	0.7			共立パックテスト	0.05~0.33
7	亜硝酸態窒素	mg/L	0.20	0.08			共立パックテスト	0.03~0.04
8	硝酸態窒素(測定)	mg/L	4.0	5.0			共立パックテスト	
9	硝酸態窒素(補正)	mg/L	3.84	4.94			共立パックテスト	0.72~1.20
10	COD	mg/L	8	8			共立パックテスト	2.9~7.7

測定者: 石原光子、堀中春枝、吉田英子、(吉田勇)

備考 測定場所1 緑区辺田町2-12地先 測定場所2 緑区鎌取町地先(地番不明:君津住宅団地下)

亜硝酸が共存している場合の硝酸態窒素の補正法: 硝酸態窒素濃度=硝酸態窒素の測定値-亜硝酸態窒素の測定値×0.8

水 質 検 査 票

2025年8月4日

天候 晴れ

33 ℃

		支川都川					試薬	(参考値) 高滝ダム加茂橋下流部2018年度最小値 ~最大値
		1	2					
1	時刻		9:28	10:05				
2	水温	℃	24.4	25.0				4.8~26.5
3	透視度	mm	500<	500<				300~300<
4	pH						スティック	
5	pH		7.2	7.3			共立パックテスト	7.6~8.2
6	アンモニウム態窒素	mg/L	6.0	4.0			共立パックテスト	0.05~0.33
7	亜硝酸態窒素	mg/L	0.20	0.10			共立パックテスト	0.03~0.04
8	硝酸態窒素(測定)	mg/L	4.0	6.0			共立パックテスト	
9	硝酸態窒素(補正)	mg/L	3.84	5.92			共立パックテスト	0.72~1.20
10	COD	mg/L	11	7			共立パックテスト	2.9~7.7

測定者: 石原光子、堀中春枝、吉田英子、(吉田勇)

備考 測定場所1 緑区辺田町2-12地先 測定場所2 緑区鎌取町地先(地番不明:君津住宅団地下)

亜硝酸が共存している場合の硝酸態窒素の補正法: 硝酸態窒素濃度=硝酸態窒素の測定値-亜硝酸態窒素の測定値×0.8

COD 測定場所2 (18.8,7)

水 質 検 査 票

2025年7月7日

天候 くもり

30 ℃

		支川都川					試薬	(参考値) 高滝ダム加茂橋下流部2018年度最小値 ~最大値
		1	2					
1	時刻		9:25	11:08				
2	水温	℃	23.0	24.5				4.8~26.5
3	透視度	mm	500<	500<				300~300<
4	pH						スティック	
5	pH		7.5	7.5			共立パックテスト	7.6~8.2
6	アンモニウム態窒素	mg/L	1.0	0.9			共立パックテスト	0.05~0.33
7	亜硝酸態窒素	mg/L	0.40	0.20			共立パックテスト	0.03~0.04
8	硝酸態窒素(測定)	mg/L	7.0	5.0			共立パックテスト	
9	硝酸態窒素(補正)	mg/L	6.68	4.84			共立パックテスト	0.72~1.20
10	COD	mg/L	8	7			共立パックテスト	2.9~7.7

測定者: 石原光子、堀中春枝、吉田英子、(吉田勇)

備考 測定場所1 緑区辺田町2-12地先 測定場所2 緑区鎌取町地先(地番不明:君津住宅団地下)

亜硝酸が共存している場合の硝酸態窒素の補正法: 硝酸態窒素濃度=硝酸態窒素の測定値-亜硝酸態窒素の測定値×0.8

水 質 検 査 票

2025年6月9日

天候 くもり

24.5 ℃

		支川都川					試薬	(参考値) 高滝ダム加茂橋下流部 2018年度最小値~最大値
		1	2					
1	時刻	10:26	10:58					
2	水温	℃	19.5	19.5				4.8~26.5
3	透視度	mm	500<	500<				300~300<
4	pH						スティック	
5	pH		7.0	7.5			共立パックテスト	7.6~8.2
6	アンモニウム態窒素	mg/L	2.0	1.5			共立パックテスト	0.05~0.33
7	亜硝酸態窒素	mg/L	0.30	0.07			共立パックテスト	0.03~0.04
8	硝酸態窒素(測定)	mg/L	8.0	2.0			共立パックテスト	
9	硝酸態窒素(補正)	mg/L	7.76	1.94			共立パックテスト	0.72~1.20
10	COD	mg/L	17	5			共立パックテスト	2.9~7.7
測定者: 石原光子、堀中春枝、吉田英子、(吉田勇)								
備考 測定場所1 緑区辺田町2-12地先 測定場所2 緑区鎌取町地先(地番不明:君津住宅団地下)								
亜硝酸が共存している場合の硝酸態窒素の補正法: 硝酸態窒素濃度=硝酸態窒素の測定値-亜硝酸態窒素の測定値×0.8								

水 質 検 査 票

2025年5月12日

天候 くもり

17 ℃

		支川都川					試薬	(参考値) 高滝ダム加茂橋下流部 2018年度最小値~最大値
		1	2					
1	時刻	9:28	11:10					
2	水温	℃	18.5	18.5				4.8~26.5
3	透視度	mm	322	500<				300~300<
4	pH						スティック	
5	pH		7.0	7.5			共立パックテスト	7.6~8.2
6	アンモニウム態窒素	mg/L	1.0	0.3			共立パックテスト	0.05~0.33
7	亜硝酸態窒素	mg/L	0.05	0.05			共立パックテスト	0.03~0.04
8	硝酸態窒素(測定)	mg/L	2.0	2.0			共立パックテスト	
9	硝酸態窒素(補正)	mg/L	1.96	1.96			共立パックテスト	0.72~1.20
10	COD	mg/L	9	6			共立パックテスト	2.9~7.7
測定者: 石原光子、堀中春枝、吉田英子、(吉田勇)								
備考 測定場所1 緑区辺田町2-12地先 測定場所2 緑区鎌取町地先(地番不明:君津住宅団地下)								
亜硝酸が共存している場合の硝酸態窒素の補正法: 硝酸態窒素濃度=硝酸態窒素の測定値-亜硝酸態窒素の測定値×0.8								
COD 測定場所2 (30,20,30)								

水 質 検 査 票

2025年4月7日

天候 くもり

15 ℃

		支川都川					試薬	(参考値) 高滝ダム加茂橋下流部 2018年度最小値~最大値
		1	2					
1	時刻	9:32	9:56					
2	水温	℃	14.0	14.0				4.8~26.5
3	透視度	mm	500<	500<				300~300<
4	pH						スティック	
5	pH		7.3	7.3			共立パックテスト	7.6~8.2
6	アンモニウム態窒素	mg/L	0.5	1.8			共立パックテスト	0.05~0.33
7	亜硝酸態窒素	mg/L	0.10	0.02			共立パックテスト	0.03~0.04
8	硝酸態窒素(測定)	mg/L	8.0	2.0			共立パックテスト	
9	硝酸態窒素(補正)	mg/L	7.92	1.98			共立パックテスト	0.72~1.20
10	COD	mg/L	7	20			共立パックテスト	2.9~7.7
測定者: 石原光子、堀中春枝、吉田英子、(吉田勇)								
備考 測定場所1 緑区辺田町2-12地先 測定場所2 緑区鎌取町地先(地番不明:君津住宅団地下)								
亜硝酸が共存している場合の硝酸態窒素の補正法: 硝酸態窒素濃度=硝酸態窒素の測定値-亜硝酸態窒素の測定値×0.8								
COD 測定場所2 (30,20,30)								